

動物愛護啓発上映会

泉悦子 監督作品

みんな 生きている

～飼い主のいない猫と暮らして～



モコどうぶつ病院の手術



子猫の頃のエビ



マルトノマ郡動物保護施設の猫シェルター



乳母ボランティアの手で成長した子猫

日 時

平成27年3月29日（日）

午後1時～午後3時（午後0時30分開場）

場 所

青梅市役所本庁舎2階204～206会議

定 員

80名（先着順）

費 用

無料

申込み

当日、直接会場までお越しください。

内 容

娘が子猫を拾ってきたことをきっかけに、野良猫4匹を保護した『私』が、飼い主のいない猫へ興味をもち、猫を救おうと奔走する行政や獣医、ボランティアを訪ね、どうしたら猫と人が幸せに暮らせるかを飼い主の視点で考えていくドキュメンタリー映画。アメリカ、ドイツの猫行政も取材しています。

共催 おうめ猫の会 青梅にゃんにゃんサークル「WISH」 いのちを考える会・青梅 青梅市

問合せ先

青梅市環境部環境政策課管理係

電話番号

0428-22-1111 (内線2332)

みんな生きている

~飼い主のいない猫と暮らして~

2007年、ドキュメンタリー映画「心理学者 原口鶴子の青春」で、100年前のコロンビア大学留学生、29歳で夭折した日本初の女性心理学者原口鶴子をスクリーンに蘇らせ、山路ふみ子映画賞福祉賞を受賞した泉悦子監督の最新作。

製作にあたって 監督 泉悦子

娘が子猫をひろってくる前に、オス犬を飼っていました。この犬も娘が拾ってきました。15才8ヶ月で私の腕の中で旅たちましたが、ちょうど3人の子どもをひとりで育てるので夢中で、犬にまで手が回らず、庭にはうりっぱなし。死んでから「トト、ごめんね、庭で一生すごさせて、一度も暖かい部屋に入れてやれなくて」と謝っていました。そうした気持もあり、子猫がきたときは、外に出さず、家の中で大切に育てようと決めました。

エビが来て5年目、庭に迷い込んだ野良猫シマを保護しましたが、回虫、瓜実条虫とあらゆる虫を外へ排出しました。野良猫の食生活のすさまじさ、生き抜くためにどれだけ戦ってきたのかと小さなメス猫を見て感心したものです。さらに4匹目に保護したオス猫、クロがエイズ、白血病のキャリアだったのも衝撃でした。母子感染でなく飼い主のいない猫になってから、喧嘩が交尾で感染したのだろうと獣医が教えてくれました。去勢手術をしていれば、喧嘩も交尾もなくキャリアにならなかつかもしれません。

泉悦子（いずみえこ）のプロフィール

東京都出身、早稲田大学演劇卒。上野耕三氏にドキュメンタリー映画を、桂千穂氏に映画ナリオを学ぶ。100本以上の教育・PR映画の監督・脚本。自主製作『心理学者 原口鶴子の青春』で2008年山路ふみ子映画賞福祉賞受賞。2011年長編劇映画『エクレールお菓子放浪記』脚本。本作品が自主製作映画3作目。

協力の皆様・施設

- カフェみなみ ● 東京都動物愛護相談センター ● NPO法人ねこだすけ ● 「猫のゆりかご」(国立市)
- 練馬区保健所 ● 「人と猫の共生をめざす会」(練馬区) ● 「南中野地域ねこの会」(中野区)
- 「愛すべき野良猫の会」(宮城県) ● パトンタッチ(宮城県) ● モコ(moco)どうぶつ病院 ● ハナ動物病院
- NPO法人ゴールゼロ ● NPO法人ねこけん ● 保護猫カフェ ねこかつ
- Feral Cat Coalition of Oregon(FCCO／TNRの拠点クリニック)
- FCCO ボランティアコロニー
- Multnomah County Animal Services (MCAS／行政動物シェルター)
- Stimmer der Tiere(民間ボランティア組織)
- Katzen-in-Not-Berlin e.V(民間シェルター)
- Tierheim Berlin(ヨーロッパ最大の動物シェルター)



ティアハイムベルリンの動物墓地



ベルリンのボランティアグループ



地域猫 夜のエサやり

監督・脚本・撮影・編集 泉悦子

音楽 カラーコードミュージック 金子文郎

調整・録音 スタジオ CATS 竹山公一郎

アニメ・イラスト・ホームページ フシギナ

資料翻訳 墨田剛 墨田由梨

PC技術 柴田剛史

ドイツコーディネーター 松山文子

アメリカコーディネーター クロキナツミ

題字 錦桜

企画・制作 (有) テス企画

2014年 91分 HDV カラー ステレオ